

京都 すこやか かわらばん

認知症とともに
笑顔で暮らそう

vol.
48

2019年
3月



駅カフェ



注文を
まちがえひ
レストラン

Open



おれんじ
サロン
ひと・まち

京都市長寿すこやかセンター(運営 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会)

京都市長寿すこやかセンターでは、認知症・介護等に関する相談をはじめ社会参加の支援、権利擁護の推進など高齢者に関するさまざまな事業を総合的に行っています。

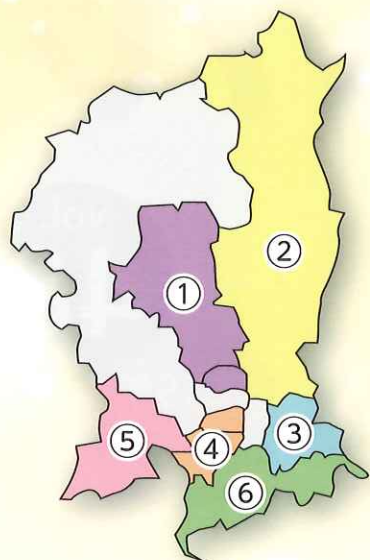
地域に広がる認知症支援の取組

～認知症～

認知症初期集中支援チームとは

ご本人の言動において認知症かなと気になるような症状が見られるときには、認知症初期集中支援チームにご相談ください。

認知症初期集中支援チームとは、認知症になってもご本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、なるべく早いうちに認知症のご本人やそのご家族に関わる、医療保健福祉の専門職（看護師、保健師、精神保健福祉士、社会福祉士など）と専門医（認知症サポート医）により、認知症の早期発見と早期対応を目指して活動する専門チームです。



- ①北区・上京区
- ②左京区
- ③山科区
- ④下京区・南区
- ⑤西京区（洛西含む）
- ⑥伏見区（深草・醍醐含む）

※対象エリアは今後も
拡大予定です。

このチームは、ご本人が適切な医療や介護につながり、在宅での生活を続けられる目処が立つよう、概ね6箇月以内を目安に、医療機関や高齢サポート（地域包括支援センター）等関係機関と連携しながら支援を行います。

認知症初期集中支援チームは、現在、市内の6つのエリアに設置されており、未設置のエリアについては、今後、全市展開に向け取組が進められることになっています。

支援の対象者

在宅で生活されている40歳以上の方で、認知症またはその疑いがあり、次のいずれかに当てはまる方

※適切な医療サービス、介護サービスを受けていない方、または中断している方

※医療サービス、介護サービスを受けているが、認知症の症状が悪化して、対応に悩んでいる方

各地域における認知症初期集中支援チーム

受付時間 月曜日～金曜日
(祝日・年末年始除く)
午前9時～午後5時
相談無料

対象エリア	名称	電話番号（直通）
北区・上京区	京都市北区・上京区認知症初期集中支援チーム	706-6631
左京区	京都市左京区認知症初期集中支援チーム	754-1010
山科区	京都市山科区認知症初期集中支援チーム	582-5535
下京区・南区	京都市下京区・南区認知症初期集中支援チーム	361-0300
西京区（洛西含む）	京都市西京区認知症初期集中支援チーム	392-2848
伏見区（深草・醍醐含む）	京都市伏見区認知症初期集中支援チーム	621-3305

※今後、全市展開に向け取組が進められることとなっています。

認知症初期集中支援チームがあなたをサポートします!～

支援の流れ

①相談

ご本人やご家族などから、チームにお気軽にご相談ください。

②家庭訪問

医療保健福祉の専門職が複数で、ご自宅に訪問し、ご本人やご家族などからお話を伺います。



③初期集中支援の実施

訪問時に伺った情報などをもとに、適切な助言や支援について認知症専門医を含むチーム員で話し合い、体調や生活環境を整えるために支援を行います。

- 専門医療機関を受診するための支援
- 介護保険をはじめとするサービスの利用手続き
- 認知症の症状や対応方法についての助言など

④初期集中支援の終了

適切な医療や介護などのサービスにつながり、在宅生活が続けられる目処が立てば、認知症初期集中支援チームでの支援は終了します。

⑤関係機関に引継ぎ

今後の支援の主体となる高齢サポート(地域包括支援センター)や居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)などに引継ぎます。

あれ?

と思った時に認知症初期集中支援チームに相談することで…

早期発見・早期治療

早期に適切な治療を行うことで、認知症の進行を遅らせたり、認知症に似た別の病気が改善できる場合もあります。また、早期に認知症の知識を深めることで、将来の生活の備えを考えることもできます。

医療・介護・福祉とのつながりができる

専門医やかかりつけ医、高齢サポート(地域包括支援センター)など、困ったときに相談できる人とのつながりができます。

認知症とともに 笑顔で暮らすことができます



認知症になっても安心して暮らせるまちをつくる 認知症サポーター養成講座の取組

認知症が正しく理解され、認知症と共に生きる人が自由に「～したい」という思いを語り、その思いを支えることができる社会は、誰にとっても、安心して暮らせる社会ではないでしょうか。

認知症サポーター養成講座は、市民に認知症に対する正しい知識を身につけていただくための、全国的な取組です。京都市では、平成18年度からこの取組をスタートし、平成30年9月末時点で約11万人の認知症サポーターが誕生しています。

長寿すこやかセンターでは、認知症サポーターになりたい市民が5人以上集まって認知症サポーター養成講座を受講したいというご要望があれば、ご指定の会場にキャラバン・メイトと呼ばれる講師を派遣する取組を実施しています。また、5人以上の受講者を集めることが難しくても、地域で開催される認知症サポーター養成講座に参加いただけるよう、情報提供等も実施しています。

認知症サポーターになりたい、養成講座について詳しく知りたいという方は、お気軽に、長寿すこやかセンターにお問い合わせください。



京都市長寿すこやかセンター
☎075-354-8741

京都市成年後見支援センター
☎075-354-8815

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1(河原町五条下る東側)
「ひと・まち交流館 京都」4階

FAX 075-354-8742

MAIL sukoyaka.info@hitomachi-kyoto.jp

ホームページ [長寿すこやかセンター](#) [検索](#)

開所日/時間

月曜日～土曜日/午前9時～午後9時30分
日曜日・祝日/午前9時～午後5時

休所日

毎月第3火曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12月29日～1月4日)

交通機関

- ◆市バス4・17・205系統「河原町正面」下車
- ◆市バス80系統「河原町五条」下車
- ◆京阪バス「河原町五条」下車
- ◆京阪電車「清水五条」下車
 - ①番出口より徒歩約8分
- ◆市営地下鉄烏丸線「五条」下車
 - ⑤番出口より徒歩約10分

